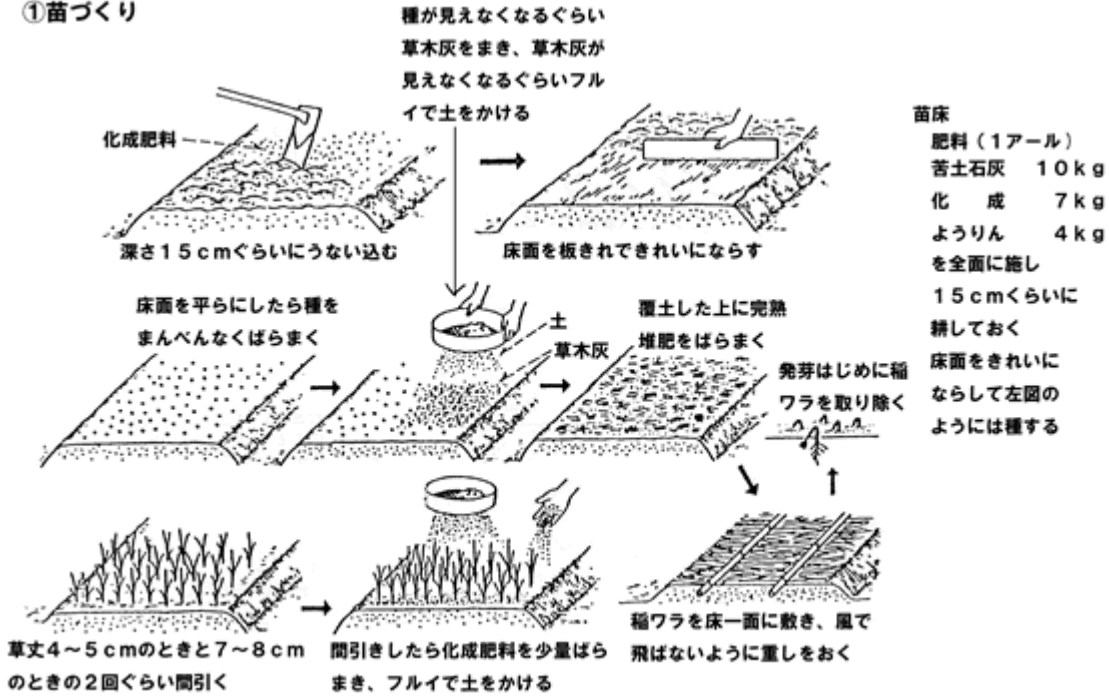


タマネギの栽培方法

冷涼な気候を好み、寒さにも相当強く一部の害虫(タマネギバエ、タネバエ)を除いて致命的な病害虫が少ない。

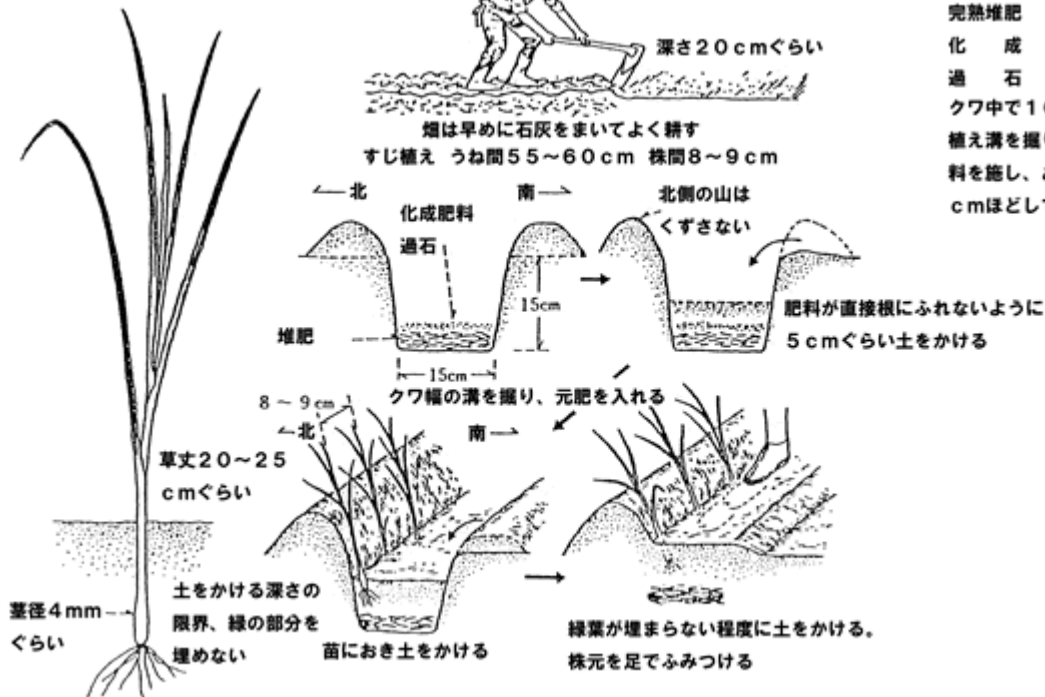
① 苗づくり



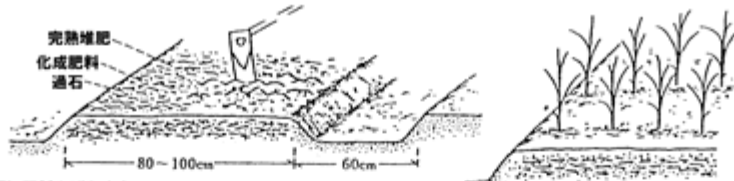
苗床
肥料(1アール)
苦土石灰 10kg
化成 7kg
よりん 4kg
を全面に施し
15cmぐらいに耕しておく
床面をきれいにしなす左図のようには種する

定植
元肥量(1アール当たり)
完熟堆肥 100kg
化成 10kg
過石 3kg
クワ中で10cm位の植え溝を掘り上記の肥料を施し、あい土を5cmほどして植える

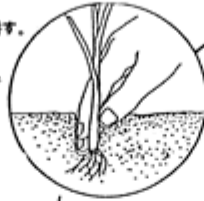
② 植えつけ 11月上~中旬



ベッド植え 地下水の高いところ ベッド幅80~100cm、株間15×15cm



床全面に肥料をばらまき、
15cmぐらいの深さによく耕す。
ベッドの高さは土温により
10~20cmぐらいの範囲で
調節する



根をできるだけ下方へ
入れるように指をそろ
えて押し込む

15×15cm間隔に
苗を垂直に差し込む

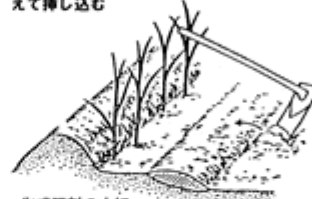
追肥

植えつけ後20~30日と
越冬して盛んに伸び出す
3月上旬ごろの2回
すじ植えの場合はすじの
片側に軽くクワで溝を掘り
追肥する
追肥量
1アール当たり1回
化成 5kg

③追肥



うねにそってクワで土を
削り、化成肥料を施す



化成肥料の上に
土をかける

病虫害防除

べと病には
ダイセン水和剤400倍液
害虫では春先から新葉に
スリップがつきやすい
スミチオン1000倍



春先に畑の湿っているときを
ねらって化成肥料をうね間に
ばらまく

④収穫と貯蔵



つるす場合
8割ぐらいの本数の地上部が
倒れたとき、天気の良い日
を見計らって、いっせいに抜き取る
すぐ利用する場合
太ったものから順次抜き取って利用する。
残された球がよく太る

抜き取ったら、そのまま
畑に並べて乾かす

収穫

家庭用ではできるだけ収穫
期間を長くするため
葉タマ、切りタマ貯蔵と
続けて利用するとよい



5球ぐらいずつ束ね、
風通しのよい場所へ
ふりわけてつるす



途中で腐ったり
球が出たら早く
はずす



芽が伸びてきたら畑に植えつけて
おけば、春先に葉タマネギとして
利用できる